

ボディ・マインド・スピリット代表 渡辺愛子さん

わたし

起業しました

都内に出店計画

いわゆる「癒やし」をテーマにしたサロンなどは、さまざまの種類があり、全国に急増している。その差別化も含めた今後の計画として、アロマテラピーの施術ルームやメディテーション（瞑想）スナックを備え、一歩たかくつる「癒やし」を総合的に備える「エルピーイングセンター」を都内に新設する考えをもつ。

さてには、ゲームを楽しみながらリラックスできるゲームソフトの日本版の販売やインド発祥のアーユルヴェーダのオイルなども扱うなど、同業に比べて珍しく多彩な商品を扱う点も差別化の一環として挙げる。

大学在学中に、短期の留学留学を重ねた。

四回とも行ったのは「水が豊富できれいなところが良い」と選んだニューシーランドだった。「見上げたときの空の美しさは忘れられない」と振り返る。

一人ひとりの体、心、精神のバランスを向上させ、真の豊かさを実感してもらおうための物販やセミナー運営、情報提供などの事業で起業したボディ・マインド・スピリットの渡辺愛子代表（35）。インターネットでの物販などが軌道に乗り次第、アロマテラピーなど総合的に癒やしを提供するエルピーイングセンターを設立する計画だ。（那須慎一）

話題の「癒やし」デパート化

卒業後、「英語が生かせ、パートナーとして扱ってくれる」ことから、外資系ソフトウェア会社のバイリンガルセクレタリー（二カ国語のできる秘書）として働くことに。はじめはOEM（相手先ブランドによる生産）の商談の通訳をしていたが、いつのまにか、自らがOEM担当として業務に携わるようになるなど、思わぬ方向に進んでいく。

社長に誘われ転職したコンピュータウイルス対策ソフトを手がけるトレンドマイクロ社でも、ウェアラブルデバイスという思いもつかない仕事を任せられたりもした。「理系でもない私でもやれないことはないんだ」ということを、企業勤めで学びました」と、いま話す。

仕事は充実するものの業務に追われるうち、「一度の人生の中で、今していることは本当にやりたいことなのだろうか」と思うようになった。

本心にやりたいことを考えていたとき、健康にまつわるものが大好きなことに気づく。そんなとき、インド伝統医学に基づいたマッサーなどを目指すアーユルヴェーダの本を読み、教室に通うようになる。

わたなべ・あいこ 私立文芸学部 入社。システムとプロセスを構築するビジネスプロセス部ディレクター。在学中に休暇を利用して、ニューシーランドに留学留学を4回経験。卒業後、06年2月ボディ・マインド・スピリット設立。35歳。東京出身。



海外出張が転機

在職中、海外出張で訪れた場所であるアーユルヴェーダの施術を受けようと思いついたのが米・サンディエゴにあるエルピーイングセンターだった。「足を踏み入れた瞬間に、私も同じものを日本に作っている未来図が見え驚きました」。

その後、再び渡米し、たまたま受講したメディテーション集中コースの主催者で、心と体の医学に

おける世界的な第一人者として著名なディーバック・チヨプラ博士との出会いからすべてが加速し始め、早期起業につながった。

「本心にやりたいことは、行動を起こすことで道が開けてくるんです」と実感させる。自らも体験してきたことを、多くの人たちにも感じてもらうための支援をしたいと願う。

来年をめぐりエルピーイングセンターを都内に開業し、さらに、本物の自然が残る場所に次の

センターを作る計画だ。

「一人ひとりの真の力を引き出すのが狙い。何度も通っていたくというには、こだわりません。むしろ、一、二回通ったとき、あとは物品の購入などで早く症状を改善したり、癒やされたりするこの方が重要と考えます」

「一人ひとりが癒やされることで、平和な地球を作り出せたら」。そんな大きな夢を持ち、事業に邁進する。

ボディ・マインド・スピリット 事業内容＝体や心、精神のバランスを向上させるための製品販売やセミナー、イベントの運営など
所在地＝東京都杉並区 設立＝06年2月 資本金＝1000万円 ホームページURL＝www.body-ms.com